

指揮者 八嶋恵利奈 Erina Yashima, conductor

1986年ドイツ、ハイルブロン生まれ。3歳よりヴァイオリン、5歳よりピアノを始める。14歳でハノーファー国立音楽大学附属特別クラス（IFF）への入学を許可され、ピアノ科の準備生としてベルント・ゲツケ氏に師事し、指揮も学び始める。2005年、同大学ピアノ科に入学。07年、フライブルク国立音楽大学に指揮科とピアノ科の同時専攻で入学、指揮をスコット・ザンドマイヤー氏に師事。10年にピアノ科、12年に指揮科を首席で卒業。在学中にエラスムス奨学金を授与され、ウィーン国立音楽大学指揮科に留学してマーク・ストリンガー氏に師事。12年から、ベルリン・ハンス・アイスラー国立音楽大学大学院指揮科で、クリスティアン・エーヴァルトとハンス＝ディーター・バウムの両氏に師事。15年に、同指揮科研究科を首席修了。引き続き、国家演奏家資格課程に在学中。

ラヴェンナ音楽祭にてリッカルド・ムーティ氏のイタリアオペラ・アカデミー、ルツェルン音楽祭アカデミーにてベルナルト・ハイティンク氏のマスタークラス、キジアーナ音楽院でジャンルイジ・ジェルメッティ氏のマスタークラスを受講。

13年、ラインスベルク音楽院でオペラ作品を指揮し、優秀賞を授与される。

13年～15年、ロストック大学フライエス学生オーケストラ（F.S.O.R）の音楽監督。15年、ドイツのカイザースラウテルン歌劇場から指揮者兼コレペティトゥアに任命される。15年5月、ベネズエラのエル・システムに招かれ、2つのユース・オーケストラを客演指揮。15年6月、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団やシュターツカペレ・ベルリンなど代表的なプロオーケストラの団員による指揮者ワークショップ INTERAKTION で、上位3名のファイナリストに選ばれる。

15年9月、シカゴ交響楽団の第3回ゲオルク・ショルティ指揮研修制度オーディションに合格。16年2月より2年間、音楽監督リッカルド・ムーティ氏のアシスタントとして、シカゴとベルリンの往復生活をおくる予定となっている。

これまでに指揮したオーケストラは、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ロイトリンゲン・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団、シュトゥットガルト室内管弦楽団、ブランデンブルク国立管弦楽団、ノイブランデンブルク・フィルハーモニー、ブランデンブルク・シンフォニカー、南西ドイツ・プフォルツハイム室内管弦楽団、マンハイム・プファルツ選帝侯室内管弦楽団、テプリツェ北チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、サンレモ交響楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団ニュー・ミュージック・アンサンブルなど。

2015年10月現在、ベルリンを拠点に活動している。

指揮者 八嶋恵利奈 WEB サイト

<http://www.omotesando-music.co.jp/ErinaYashima/>